

ワークマン、滋賀県の物流施設で太陽光発電開始

Edited By LogisticsToday On 2014/07/16



出所:ワークマン

ベシアグループで作業服・作業用品の大型専門店を展開するワークマン(群馬県伊勢崎市)は15日、竜王流通センター(滋賀県竜王町)に太陽光発電設備の「関東鉱油・ワークマン・竜王ソーラー」を設置したと発表した。

同社は本社のある群馬県伊勢崎市に「伊勢崎流通センター」、滋賀県竜王町に「竜王流通センター」と東西2か所の物流拠点を展開しているが、二酸化炭素の排出量を削減する取り組みの一環としてこのほど、竜王流通センターに太陽光発電設備を設置。

「関東鉱油・ワークマン・竜王ソーラー」と名付けて運営する。物流施設の屋根に敷設した太陽光パネルは4620枚で、総容量は762.3キロワット、年間発電量は83万5000キロワット時となる。これにより、年間でCO2を42万1260キロ削減する。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/116363>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.